

部局名	安全環境部	所属名	生活安全課	所属長名	天川 一夫	電 話	483-1151 内線3110
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3783		事務事業名称	防犯対策事業					短縮コード	経常	3783	臨時	3977
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	11	地域振興費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		八千代市補助金等交付規則，八千代市防犯灯設置及び維持管理補助金交付要綱，八千代市犯罪のないまちづくり推進条例							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
昭和61年4月に，八千代市防犯灯設置及び維持管理補助金交付要綱を制定し，夜間の犯罪防止等を図るため，自治会等が防犯灯を設置・維持管理するにあたって要する費用に対して助成している。平成21年1月1日八千代市犯罪のないまちづくり推進条例を施行した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱（章）	04	第4章安心安全都市をめざして						
刑法犯認知件数は，平成15年をピークに減少傾向にあるが，依然としてひったくり，空き巣，振り込め詐欺等の犯罪が多く発生している。					大項目（節）	02	第2節市民の安全						
					中 項 目	03	3. 防犯						
					小 項 目	01	(1)防犯活動の推進						
						02	(2)防犯施設の整備						
					細 項 目	02	②防犯体制の充実						
						01	①防犯灯の整備・充実						
				実施計画の計画事業	4048	防犯灯設置・維持管理支援事業							
					4049	防犯灯設置事業							
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	自治会，市民							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： 自治会の防犯灯新設，全改修に対する補助（率10分の8，限度額あり） 自治会で管理している防犯灯の電気代に対する補助（1灯につき2,200円または2,800円） 防犯情報メール配信の実施 青色灯パトロール車によるパトロール 八千代市防犯組合連合会への支援							
	※平成24年度に計画していること： 自治会の防犯灯新設，全改修に対する補助（率10分の8，限度額あり） 自治会で管理している防犯灯の電気代に対する補助（1灯につき2,200円または2,800円） 防犯情報メール配信の実施 自治会の管理下でない空白場所への防犯灯の設置 青色灯パトロール車によるパトロール							
意図 （何を狙っているのか）	市民が安心して暮らすことができる犯罪のない地域社会の実現							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	2 2 年度	2 3 年度		2 4 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	自治会数	団体	241	242	249	249	
	指標 2	市民	人	193,274	196,400	192,884	199,500	
	指標 3							
活動指標	指標 1	補助金を受けた団体数(防犯組合連合会含む)	団体	203	204	213	213	
	指標 2	防犯情報メール配信登録件数	件	1,899	2,500	3,733	4,500	
	指標 3	自治会の管理下でない空白場所への防犯灯設置数	灯	0	10	1	10	
成果指標	指標 1	刑法犯認知件数	件	3,053	3,000	2,780	2,750	
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード	3783	事務事業名称	防犯対策事業				所属名	生活安全課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			市民の安全のため、自治会等が防犯灯を設置・維持管理するにあたって要する費用に対する補助金の交付を続ける必要がある。また、財政基盤の弱い、防犯組合連合会への支援助を続け、行政と市民が連携して防犯施策を推進していく。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			市民の安全のための事業であり、今後も事業の成果を持続させるために、一定の経費をかける必要がある。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
防犯灯の設置・維持管理補助金の補助率について、増額の要望がある。 自治会の管理下でない空白場所への防犯灯の設置の要望がある。 街頭防犯カメラの設置の要望がある。 防犯灯の設置・維持管理は市で行うべきだとの要望がある。									

所属長コメント	夜間の犯罪防止と歩行者の安全確保のため、「防犯灯の設置」は、最も希望が多いものとなっており、今後も継続していく必要がある								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									